

A 小学校 第3学年 「ワールド トリビア タイム」の取組

1. 本活動設定の理由

○こんな児童だから

本学級の児童（男子 12 名，女子 18 名）は，第 1，2 学年時において，年間 5 時間の英語活動を行っている。ALT の先生と一緒にゲームや歌を通して，挨拶の仕方，1～10 までの数，色など身近なものの言い方に慣れ親しんできた。

本学年においては，月に 3 回程度，英語活動に取り組んできている。これまでに，自分の名前，気分の言い方，身近なもの（動物，食べ物，1～50 までの数字，家族など）を題材に扱ってきた。

子ども達のほとんどは積極的に ALT に関わろうとし，知っている英語やジェスチャーで自分の気持ちを伝えようとしたり，教師に「これは英語で何て言うの？」と聞きながらコミュニケーションを図ろうとしている姿が見られる。しかしながら，実態調査（アンケート）では，少数ではあるが，ALT と話すことに苦手意識を持っていたり，話すことが恥ずかしいと思ったりしている児童もいることがわかった。

そこで，高学年への橋渡しとして，3 年生の間に英語活動に対する興味・関心を高めるための手立てが必要であると考えた。また，現在，積極的に関わっている児童に対しても，外国や自国の言語や文化について知ろうという意欲をさらに高めることにもつながるであろうと期待できるため，本活動を設定した。

○こんな資料で

本校に来ている ALT は，イギリス出身である。本学級の児童は，これまでイギリスについて，ALT から自己紹介や休み時間などに話を聞き，興味津々であった。「日本と違うなあ」「これは私達と似ているな」と感じている様子で，「へ～！」「本物が見たい！！」などと反応し，楽しそうに活動している。特に，イギリスの動物や虫の話，食べ物の話には興味をもって聞いているようだった。

そこで，ワールドトリビアの活動として，食事やおやつ，動物というトピックで，より身近なものを題材とする。各ステップを 10 分程度ではあるが，毎時間，帯タイムでとることで児童の思考を継続させ，深めていくためには効果的であると考えた。また，児童の身の回りに当然のようにある文化も，実は外国から伝わったものも多い。そこで，日本の伝統的な文化を盛り込みながら，日本のことにも意識を傾けさせ，イギリス，さらに他の外国へ目を向ける入り口として取り組む。このワールドトリビアタイムは児童の意欲を高めることにつながると考える。

また，できる限り実物を見せたり，今までの資料を常掲したりしながら，ALT や HRT など『人』を通していろいろな文化に出会わせていくきっかけとなるようにしていきたい。

○こんな「3ステップ」の工夫で

各段階において，外国の言葉や文化に対する興味・関心が高まるように，下記のような活動の工夫を行っている。

(1) ステップ 1 では，

ALT からの情報を受け止めることをねらいとしている。話題への入り口として ALT の話を分かってほしいとして聞いたり想像を膨らませて聞いたりできるように，写真や実物などを提示し，興味が高まるようにする。

(2) ステップ 2 では，

自分の生活経験や自国の文化と比較していくことを通して，異質性や同質性に気付いていくことをねらいとしている。違う部分（外国の文化）だけでなく同じ部分（日本の文化）にも目を向けさせることで，お互いのよさに気づかせ，もっと知りたいという意欲を高めるようにする。その際，必ず ALT など人を通した活動や内容になるよう留意する。

(3) ステップ 3 では，

これまでの取組をきっかけに，広い世界に興味をもったり，もっと知りたい調べてみたいという気持ちを高めたりすることをねらいとしている。前時の話題は教室に常掲するようにし，児童がそれに触れたり，間近で見たりすることができるようにする。自学学習にも取り組んでいるため，自分で調べたり，感想を書いたりすることなどを観察していきたい。

評価という点は難しい部分だが，そのように自主的に調べようとしている姿は評価できる。

2. 目標

○外国の文化や言語を知ること，ALT や外国の人々と積極的に関わろうとする。

○自分の国にも興味をもち，それぞれの国々の素晴らしさを感じながら世界に目を向けていく。

3. 計画

活動内容	ステップ 1	ステップ 2	ステップ 3
世界の食べ物	イギリスについてのクイズを考える。ALT から食事についての話を聞く。 (食品・食事・様式)	日本と同じところや違うところについて話し合う。	イギリスの行事での食事を知る。(伝統的な食事, クリスマスやお正月など)
世界のおやつ	イギリスのおやつはどんなものを食べるのか ALT から話を聞き, 日本との相違, 共通点を知る。	日本のおやつはどんなものを食べるのか, ALT に話したり, 教えたりする。自分の国の文化を知る。	「このおやつはどこ生まれ?」というトピックで, 普段食べているおやつが元々どの国のものなのかをクイズ形式で知らせていく。
世界の動物	イギリスでよく見られる動物を紹介してもらい, その中で数が減っているもの(絶滅危惧種)などの話を聞く。	日本ではどのような動物がいるのかを出し合う。日本では絶滅危惧種がいるのか話し合う。	世界にはどれぐらいの絶滅危惧種がいるのかを知る。

4. 本時 平成19年 10月 9日(火) 5校時 教室にて

5. 本時指導の考え方

本学級の児童は, これまでの学習で, 「世界の食べ物」について学習してきた。食べ物に関しては, 児童にとって身近なものであり, 「それ食べたことあるよ!」「おいしそう!」と表情豊かに反応している。

そこで, 本時の活動としては, 『世界のおやつ』というトピックで, より身近なものを題材として学習を展開していく。ステップ 1 では, ALT の話を聞き, イギリスのおやつについて学習している。また, イギリスの伝統的茶文化アフタヌーンティーについての話を聞き, 「日本ではそんなの無いね」「でもおやつ時間はあるよ」など, イギリスと日本とを比較しながら聞いていた。

そこで, ステップ 2 では, 日本の和菓子を紹介し, それと共に飲む抹茶(茶道)へとつなげていく。イギリスでのアフタヌーンティーも思い起こしながら, 似たような文化が日本にもあることに気づかせていきたい。

また, ALT のリアクションや言葉を大切に, 人を媒体としてコミュニケーションをとりながら進めていく。

6. 本時授業仮説

本時におけるワールドトリビアタイムでの「聞く活動」の場を工夫していけば, 外国の言葉や文化への興味を高めることができるであろう。

7. 本時の目標

- 自国や諸外国のお菓子里に興味をもつ。
- お菓子を話題にして ALT と積極的にコミュニケーションを図ろうとする。

8. 準備

教師: おやつの写真・茶道道具・アフタヌーンティーセット・和菓子・洋菓子
世界のお菓子プリント
児童: 筆記用具

9. 展開

	ねらいと主な活動	HRT	ALT
ステップ1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">イギリスのおやつについて聞いてみよう。</div> <p>○日頃、自分達はどんなおやつを食べているか出し合う。</p> <p>○イギリスではどんなおやつを食べているのか、写真で例示を出してもらおう。</p> <p>○ ALT にイギリスの伝統的なアフタヌーンティーについて話してもらおう。</p> <p>○写真を見せて、日本とのおやつとの違いなどを自由に発言する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・普段、食べているおやつを出しやすいように声をかける。 ・写真は大きくしておく。 ・難しい表現のときには理解しやすいように通訳する。 ・スコーンや紅茶など馴染みのあるものについて一緒に反応する。 ・写真を効果的に見せて、子ども達の興味を引かせる。 	<p>Introduce daily snack in England (What favorite snack etc)</p> <p>Talk about "Afternoon tea ceremony" (traditional ceremony)</p> <p>Show the real thing or picture (Afternoon tea ceremony goods)</p>
ステップ2 (本時)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">ALT に日本のおやつを紹介しよう</div> <p>○昔ながらの日本のおやつはどんなものがあるのか出し合う。</p> <p>○ジェスチャーや写真などでALTにも伝えていく。</p> <p>○日本の伝統的なお茶の文化（茶道）を知る。</p> <p>○ ALT にお茶を飲んでもらい、感想を聞く。</p> <p>○感想を出し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昔から日本にありそうなおやつを探りながら出し合うようにする。 ・いくつかのおやつの写真を用意しておき、子ども達が伝えやすいようにしておく。 ・イギリスのアフタヌーンティーと同じように、日本にも伝統的なお茶の文化があることを知らせる。 ・実際にお抹茶を立てる。 ・ALT の率直な感想を聞く。 	<p>Children tell you about Japanese snack. Please listen to their talking</p> <p>HRT teach for children to traditional tea ceremony of Japan (reaction,please)</p> <p>Drink powdeled green tea. (very bitter!!) Talk children your feeling.</p>
ステップ3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">いつも食べているおやつはどここの国のものなのか考えよう</div> <p>○ステップ1で出たおやつの中で、昔から日本にあるものと、外国から来たものに分ける。</p> <p>○外国から来たものは、具体的にどここの国のものなのか、クイズ形式で考える。</p> <p>○感想を出し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ステップ1で出たおやつをまとめた資料を出す。 ・外国のものと日本のものを子ども達に予想させる。 ・プリントを用意し、世界の国のおかしがどこから来たのか予想させる。 ・日本・世界のおやつをふりかえり、それぞれの良さを感じさせる。 	<p>Divide world snack or Japanese snack (activity with children) ↓</p>